

022-8900-1013-17

公認会計士講座

CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANT

2022年目標(2021年5月～)

上級受講ガイド(通学・通信共通)

- 教室講座／ビデオブース講座
- 教室講座／ビデオブース講座
Webフォロー付
- Web通信講座
- DVD通信講座

TAC

公認会計士試験について

(令和4年度[参考] 2021年5月10日現在)

必ずご確認ください

公認会計士試験は短答式試験と論文式試験の2段階試験です。

短答式試験は12月および5月の年2回実施、論文式試験は8月の年1回実施です。

本試験の流れにつきましては、令和4年度(参考)を下記にご案内いたしますが、変更となる場合がございます。試験の最新情報は必ず下記「公認会計士・監査審査会ホームページ」をご確認ください。

なお、**TACでは出願手続の代行は行っておりません。受験申込手続は受付期間中に、必ずご自身で余裕を持った出願手続をお願い致します。**

◎ 受験願書配付期間・受験願書受付期間

令和4年(参考)	受験願書配付期間	受験願書受付期間(書面)
第Ⅰ回短答式試験	令和3年8月10日～令和3年9月10日	令和3年8月27日～令和3年9月10日
第Ⅱ回短答式試験	令和4年1月中旬～令和4年2月中旬	令和4年2月上旬～令和4年2月中旬

※インターネット出願による受験願書受付期間は書面出願とは異なります。

◎ 受験料

19,500円

◎ 受験資格

制限なし

◎ 試験日

- ・第Ⅰ回短答式試験：令和3年12月12日
- ・第Ⅱ回短答式試験：令和4年5月29日
- ・論文式試験：令和4年8月19日～令和4年8月21日

◎ 合格発表 (発表方法等は、下記ホームページにてご確認ください)

- ・第Ⅰ回短答式試験：令和4年1月下旬
- ・第Ⅱ回短答式試験：令和4年6月下旬
- ・論文式試験：令和4年11月中旬

◆公認会計士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

公認会計士・監査審査会 事務局総務試験室 試験担当係 (TEL：03-5251-7295)

HP：<https://www.fsa.go.jp/cpaaob/index.html>

はじめに

この度は、TAC公認会計士講座をご受講いただきまして誠にありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のために作成された「受講ガイド」です。受講上の注意等が記載されておりますので必ず目を通すようにしてください。また、本書はテキストと同様に再発行はいたしませんので、受講中は大切に保管するようにしてください。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから公認会計士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

我々TAC公認会計士講座の講師およびスタッフ一同、皆様の合格のために最大限のサポートをして参ります。合格を目指して、頑張りましょう。

※試験制度変更等により、カリキュラム等の内容が変更となる場合がございます。また、本書に掲載している画像は、実際のものとは異なる場合がございます。予めご了承ください。

TAC公認会計士講座

公認会計士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 会員証について | P 4 |
| 2. 講義・教材について | P 6 |
| 3. 演習・答練について | P 9 |
| 4. 公開模試について | P 11 |
| 5. 質問・相談について | P 12 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P 14 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P 16 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P 17 |
| 9. WEB個人別成績表閲覧・その他 | P 18 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|------|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P 22 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P 24 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P 24 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P 26 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P 27 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P 27 |

通信メディア編

- | | |
|------------------|------|
| 1. 教材送付について | P 30 |
| 2. 答案添削の流れ | P 31 |
| 3. i-support | P 34 |
| 4. スクーリング | P 35 |
| 5. 通信講座受講生へのサービス | P 36 |

オリエンテーション編

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 講義日程・教材発送日程について | P 38 |
|--------------------|------|

巻末

- | |
|-------------------|
| 1. 住所変更手続き（変更届出書） |
| 2. 新規入会者紹介制度 |
| 3. NEXT割引 |
| 4. お問い合わせ先一覧 |
| 5. TAC MAP |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要があります。登録をまだ行われていない場合は、
[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

- | |
|---------------------|
| 1. 講座開始日と受講期間 |
| 2. 会員証について |
| 3. マイページ登録について |
| 4. 講義出席状況の確認 |
| 5. 施設利用上の注意事項 |
| 6. 自習室について |
| 7. 日程変更について |
| 8. 教材を紛失した場合 |
| 9. 住所等を変更される場合 ※ |
| 10. 在籍証明書・履修証明書について |
| 11. TAC利用上の注意事項 |
| 12. 災害時の対応・行動 |

教室講座・ビデオブース講座編

- | |
|--------------------|
| 1. 教室講座受講上の諸注意 |
| 2. 欠席した場合の教材受け取り |
| 3. ビデオブース講座受講上の諸注意 |
| 4. ビデオブース利用方法 |
| 5. ビデオブースの予約 |

通信メディア編

- | |
|---------------------------|
| 1. 教材発送について |
| 2. TAC WEB SCHOOL 利用方法 |
| 3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ |

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。(通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です)。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「本人確認書類（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものと扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

当項目には、上級期の講義・教材について記載します。

1. 講義一覧

講義名		内 容	入門本科生 (※1)	上級W チャンス本科生	基礎フル バック上級本科生	上級スト レート本科生	論文専攻 上級本科生	上級論文 答練バック本科生	12月短 答答練バック	5月短 答直前答練バック	論文直 前答練バック
上 級 期	上級講義	入門・基礎マスター講義で培ってきた基本的な知識の再確認に加え、理論的側面や改正・制度変更のあった分野など、短答式・論文式試験の合格に必要な応用論点を中心に学習します。	●		●						
	短答対策講義	主に受験経験者を対象とし、短答式試験における重要度の高い分野を中心に、効率的に学習していきます。		●		●					
	論文対策講義	主に受験経験者を対象とし、出題範囲の要旨（試験範囲）のうち論文式重点分野を中心に、重要論点を効率的に学習していきます。		●		●	●				
	短答基礎答練	短答式の問題を数多く解き、問題に慣れると同時に短答用アウトプット法を体得します。時間配分や解く問題の優先順位のつけ方なども身につけてください。	●	●	●	●			●		
	アクセス答練	アウトプット・トレーニングです。繰り返し解くことで、対応力や弱点克服に繋がります。	●	●	●	●	○	○			
	論文基礎答練 論文応用答練	近年の論文式試験傾向を考慮した良問を解くことで、本試験を想定したアウトプット・トレーニングを行います。	●	●	●	●	●	●			
	短答フォロー講義	第Ⅰ回短答式試験を踏まえて、第Ⅱ回短答式試験対策を行います。	●	●	●	●					

講義名		内 容	入門本科生(※1)	上級Wチャンス本科生	基礎フルバック上級本科生	上級ストレート本科生	論文専攻上級本科生	上級論文答練バック本科生	12月短答答練バック	5月短答直前答練バック	論文直前答練バック
直前期	論文直前講義	基礎知識・重要事項を再度固めると同時に、出題可能性の高い論点や直前予想論点を学習します。	●	●	●	●	●	●			●
	短答直前答練 論文直前答練	最新の情報をもとに本試験で出題が予想される論点を中心に作成した予想問題を提供します。確実に本試験を突破するアウトプット能力を身につけます。	●	●	●	●	○	○	△	△	○
	理論補強答練	主に短答式試験合格(免除)者を対象とした理論問題特化型の答案練習です。論文式試験の合格に必要な「理論の解答力」を養います。 「理論補強答練」の受講には、別途手続きが必要となります。詳細は2022年2月下旬(予定)にご案内します。	●	●	●	●	●	●			
	全国公開模試	日程・実施時間など、より本試験に近い環境の下、どれだけ自分の実力を発揮できるかを試すことができます。また、外部の受験生を含む、多数の受験生が受験するため、自分の現在のレベルを高い精度で知ることができ、客観的な視点で本試験までの対策を立てることができます。	●	●	●	●(※2)	○	○	△	△	○

各コースで実施する講義に●印がついています。その他記号は以下の通りです。

△：短答対策(短答直前答練・短答式全国公開模試)のみ含まれます(論文対策は含まれません)。

○：論文対策(論文直前答練・論文式全国公開模試)のみ含まれます(短答対策は含まれません)。

※1：各入門本科生には、以下のコースを含みます(コース名称および対象本科生コースは変更となる場合がございます)。

2年L本科生・2年S本科生・1.5年L本科生・1.5年S本科生・短期集中L本科生・高校生向け本科生・司法試験合格者向け本科生・各本科生分割後期

※2：上級ストレート本科生には、12月短答向け全国公開模試は含まれません。

2022年合格目標の教材一覧は、内容が確定次第、順次公表いたします。

(令和2年10月27日現在)

- ・使用教材が変更となる場合がございますので、予めご了承ください。
- ・申込みおよび選択をしていない科目の教材はお渡しできません。
- ・教材受取りの際は必ず会員登録をお待ちください。
- ・テキスト・問題集の構成或使用回数予定は変更となる場合がございます。予めご了承ください。
- ・監査論 学習ガイドランには「レベルチェックテスト」が含まれておりますが、自己採点のため、提出の必要はございません。
- ・Web論 別冊ガイドにて使用する教材一覧はCPAにUPしております。

- 8 -

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法もあわせてご確認ください。

◆実施テスト(答練)類一覧(上級期)

※科目により、問題数・解答時間は異なります。

テスト (答練)名	科目 (※3)	形式	回数	問題数	解答時間	返却方法	
						教室・ビデオブース (※1)	通信
アクセス答練	財(計)・財(理) 管・監・企・租	短答式 論文式	科目により 異なる	科目により 異なる	30分～75分 (科目・回により異なる)	答案提出後、 約2週間で各 校の返却BOX にて返却	TAC到着後、約2 ～3週間でTACよ り返却(※2)
短答基礎答練 (※5)	短答科目	短答式	全2回		60分～120分 (科目により異なる)		
短答直前答練 (※5)	短答科目	短答式	全3回 (※4)		60分～120分 (科目により異なる)		
論文基礎答練	全科目	論文式	全2～4回		120分～180分 (科目により異なる)		
論文応用答練	全科目	論文式	全2～3回		120分～180分 (科目により異なる)		
論文直前答練	全科目	論文式	全3～4回		120分～180分 (科目により異なる)		
理論補強答練	財(理)・監・ 企・租・営	論文式	全1～2回		60分～80分 (科目により異なる)		

※1:振替受講をされた場合、振替先の校舎にて返却を行います。他校舎での返却は行いません。

※2:転居などでご住所に変更がございましたら、巻末の「変更届出書」を各受付窓口もしくは郵送・FAXにてご提出ください。

※3:科目の略称

財(計):財務会計論-計算、財(理):財務会計論-理論、

管:管理会計論、監:監査論、企:企業法、租:租税法、営:経営学

※4:短答直前答練第3回目は自己採点となります。

※5:短答基礎答練・短答直前答練(第1回・第2回)はWEB個人別成績表で成績公表いたします。

1. アクセス答練

アウトプット・トレーニングを行います。本試験における頻出かつ基本的な論点を中心に演習を行い、基本的な問題を確実に正解するための能力を身につけます。

2. 短答基礎答練

短答式の問題を数多く解き、試験に慣れると同時に短答用アウトプット法を体得します。時間配分や解く問題の優先順位のつけ方なども身につけてください。

3. 論文基礎答練・論文応用答練

近年の本試験傾向を考慮した良問を解くことで、本試験を想定したアウトプット・トレーニングを行います。また、答案の作成方法や時間配分なども身につけていきます。

4. 短答直前答練・論文直前答練

最新の情報をもとに本試験で出題が予想される論点を中心に作成した予想問題を提供します。確実に本試験を突破するアウトプット能力を身につけます。

5. 理論補強答練

主に短答式試験合格者・免除者を対象とした、理論問題特化型の答練です。論文式試験の合格に必要な「理論の解答力」を養成していきます。受講にあたり別途手続きが必要となります。

※上記答練の成績は、TAC WEB SCHOOL「マイページ」のWEB個人別成績表にて閲覧いただけます。WEB個人別成績表につきましては、「通学メディア・通信メディア共通編」の「**9**WEB個人別成績表閲覧・その他」をご参照ください。

4 公開模試について

全国公開模試の実施回数および日程（予定）は以下のとおりです。

【短答式全国公開模試】

- ・ 12 月短答式試験向け：2021 年 11 月
- ・ 5 月短答式試験向け：2022 年 5 月

【論文式全国公開模試】

- ・ 第 1 回：2022 年 4 月
- ・ 第 2 回：2022 年 7 月

下記 1. に記載のコースの受講生の方は、お申込みのコースに全国公開模試が含まれているため、無料で受験することができます（会場受験をご希望の方は、一定の期日までに会場選択等の手続き（書替手続と言います）が必要となります）。

手続方法・実施会場・手続期限などの詳細は、別途ご案内いたします。

※試験制度やカリキュラムの変更により、実施時期及び実施回数が変更となる場合がございます。

1. 全国公開模試が無料の方（お申込みのコースに全国公開模試が含まれています。）

- ・ 各本科生
- ・ 本科生分割払い後期（上級期）
- ・ 12 月短答答練パック
- ・ 5 月短答直前答練パック
- ・ 論文直前答練パック

※コースによって、含まれている全国公開模試は異なります。詳細は「**2**講義・教材について」をご参照ください。

2. 全国公開模試が有料の方（お申込みのコースに全国公開模試が含まれておりません。）

- ・ 上記 1. 以外のコース・単科にてお申込みの方

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、分からないままにせず、解決しておきましょう。

TAC公認会計士講座本科生（単科・パックにてお申込みの方を除きます）の皆様には、以下の質問方法をご用意しています。

◆ご注意◆

- ・各質問サービスは本科生のみ対象となり、単科・パックでお申込みの方は対象外となります。
- ・本試験までに質問回答できるのは、2022 年論文式試験 3 週間前までの TAC 到着分とさせていただきます。
- ・質問回数は、お 1 人様 1 ヶ月につき 20 回までとさせていただきます。予めご了承ください。
- ・試験直前期や年末年始等、質問の混み合う時期は回答に日数を要する場合がございます。また、一度に多数の質問をされた場合等や、質問内容によりましては、回答に日数を要する場合がございます。予めご了承ください。

【通学メディア・通信メディア共通】

① 質問・相談コーナー

各校舎では、講師に直接質問ができる「質問・相談コーナー」を設けております。TAC 公認会計士講座ホームページ「@C.P.A.」にて「質問・相談コーナー」の日程を確認できますので、機会を見つけて、講師に直接質問してみましょう。

※校舎によって予約が必要な場合がございます。

②オンライン質問・相談コーナー（Zoom 版）

オンラインで講師に直接、質問・相談できる Zoom（インターネットを利用したテレビ会議システム）を活用した質問・相談制度を設けております。

オンライン上で、合格者講師が一人ひとりに適したアドバイスをを行います。

③質問メール

TAC WEB SCHOOL「i-support」の「質問メール」にて質問していただくことができます。

※質問内容について※

質問内容は具体的かつ簡潔にお願いします。また以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられるご質問には、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。
「分からない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうして身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問制度は上手に使うって実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何が分からないのかをできるだけ詳しくお伝えください。
※質問された箇所や質問の主旨が明確でない場合には、正確な回答ができない場合もございます。その場合やむを得ず「回答不能」とさせていただく場合がございますので、ご自身の中で疑問点を整理して再度ご質問ください。
- (3) TAC以外の受験機関で作成された教材、TACで作成された受講期間の経過した教材(＝過年度の教材)、TACの市販教材や本試験問題のご質問には対応いたしかねます。
予めご了承ください。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、受講メディアに応じて下表の通りとなります。

	本 科 生 (期間パックを含む)				パック生・単科生			
	教室 講座	ビデオブース 講座	Web 通信講座	DVD 通信講座	教室 講座	ビデオブース 講座	Web 通信講座	DVD 通信講座
クラス振替出席 フォロー	●	—	—	—	●	—	—	—
ビデオブース 振替フォロー	●	—	—	—	●	—	—	—
校舎間自由視聴 制度	—	●	—	—	—	●	—	—
クラス重複出席 フォロー	—	—	—	—	—	—	—	—
ビデオブース 重複フォロー	● (※2)	● (※2)	—	—	—	—	—	—
Web フォロー	●	●	—	●(※5)	—	—	—	—
音声DL フォロー	●	●	●	●	—	—	—	—
デジタル教材	●(※6)	●(※6)	●(※6)	●(※6)	—	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	—	●	—	—	—
教室出席フォロー	—	—	—	—	—	—	—	—
スクーリング	—	—	●	●	—	—	—	—
i-support	●	●	●	●	—	—	—	—
質問・相談コーナー (オンラインも含む)	●	●	●	●	● (※1)	● (※1)	● (※1)	● (※1)
質問メール	●(※3)	●(※3)	●(※3)	●(※3)	—	—	—	—
自習室利用	●(※4)	●(※4)	●(※4)	●(※4)	—	—	—	—

「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

※1：単科生・パック生の方のご利用は、お申込みいただいた教材・講義に限ります。

※2：重複受講できるのは「講義」のみで、かつ1回迄です。

※3：ご利用状況により、回数制限が行われる場合がございます。

※4：教室の使用状況によっては自習室をご利用できない場合もございます。一部の提携校では自習室をご利用できない場合がございます。予め各提携校まで直接お問合せください。

※5：上級本科生が対象です。

※6：上級論文答練パック本科生は対象外です。

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。
ビデオブース 振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約]。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。 <u>なお、当講座につきましてはクラス重複出席フォロー制度はございません。</u>
ビデオブース 重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約]。
Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
音声DLフォロー	教室講義を収録した音声パソコンにダウンロードできます。
デジタル教材	電子版の教材を、スマートフォンやタブレット上でご覧いただけるサービスです。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続き不要）。 <u>なお、当講座につきましては教室出席フォロー制度はございません。</u>
スクーリング	通信メディアの方がTAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です（コースにより回数が異なります）。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問（ <u>当講座にはございません</u> ）」「正誤情報」「i-コミュニティ（ <u>当講座にはございません</u> ）」「講師からのメッセージ（ <u>当講座にはございません</u> ）」の5つのメニューから構成
質問・相談コーナー （オンラインも含む）	TAC各校舎・オンライン上で質問できる制度です。
質問メール	24 時間いつでもメールで相談できる制度です。講師・合格者スタッフが回答します。
自習室利用	講義等で使用していない教室を自習室として開放しています。

7 各種サービス提供期限一覧

公認会計士講座

各種サービス提供期限一覧 [2022 年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2022/8/31 (会員証記載 ※1)

サービス内容	期限(※1)	詳細
通学講座の教材受け渡し請求期限	2022/8/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限	2022/8/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2022 年論文式試験最終日</u> までにお手続きください。
通信講座の教材問い合わせ期限	2022/8/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・音声ダウンロード・デジタル教材利用期限	2022/8/31	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	2022/8/31	期限後はご利用できなくなります（質問メールは下記参照）。
質問メール	2022 年論文式試験 3 週間前までにTAC必着	本試験までに質問回答できるのは、 <u>2022 年論文式試験 3 週間前までのTAC到着分</u> とさせていただきます。
答案提出期限（最終締切）※2	2022/7/下旬 予定	詳細な締切日につきましては、直前期に別途ご案内いたします。

※1：当講座における会員証有効期限および表中の各期限は、お申込のコースにより異なる場合がございます。

※2：公開模試の答案提出期限などは専用案内パンフレット等でご確認ください。

8 教育訓練給付制度について

教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万）がハローワークから支給されます。[2021年4月1日現在]

※当講座には教育訓練給付制度対象コースはございません。

9 WEB個人別成績表閲覧・その他

1. WEB個人別成績表について

WEB個人別成績表は、入門期の実力テスト（一部科目は対象外）およびカリキュラム、上級期以降の答練が対象となり、「本試験同様の処理方法」で成績を処理致します。ご自身の得点や、レベル判定、受講生の中での順位を知ることができ、合格に不可欠な自己分析や学習計画を行う際に、成績表データをお役立て頂くことができます。

- ◆WEB個人別成績表は、TAC WEB SCHOOLの「マイページ」で閲覧いただけます。
マイページをご利用いただくには、登録が必要となります。
登録方法につきましては、別冊『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**3**マイページ登録について」をご参照ください。
- ◆WEB個人別成績表は、答案を提出いただいた方のみ掲載いたします。
(共通成績データは随時掲載しております)
- ◆WEB個人別成績表の情報につきましては、マイページに順次掲載いたします。
- ◆答案の採点は順次反映作業を行います。採点処理が混み合う時期などは、お時間を必要としてしまう場合もございます。予めご了承ください。

成績表一覧

キーワード

☐ 新着のみを表示

検索結果をクリア

※下記に掲載されている成績表の中から、ファイル名に「キーワード」を含む成績表を検索し表示します。成績表の掲載が1つも無い場合は、「掲載される成績表はありません。」と表示されます。

1件～3件を表示

更新日	答練名称	ファイル
2020/01/31	実力テスト 管理会計論 第1回～6回 [NEW]	公認会計士_実力テスト 管理会計論 第1回～6回_分布データ.pdf
2020/01/31	実力テスト 財務（計算）第1回～6回 [NEW]	公認会計士_実力テスト 財務（計算）第1回～6回_分布データ.pdf
2020/01/31	実力テスト 財務（計算）第7回～12回 [NEW]	公認会計士_実力テスト 財務（計算）第7回～12回_分布データ.pdf

- 「マイページ」上段の「成績表」をクリックしてください。

個人別成績表に関するお問い合わせは、下記アドレスへ
E-Mail : cpa-seiseki@tac-school.co.jp

2. 公認会計士講座ホームページ (https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/)

試験日程などの最新情報や、TACの講義日程、質問・相談コーナーの日程などが確認できます。受講に関する必要な情報はこちらのサイトからご確認ください。

●便利な機能例

①TACの講義（発送）日程の確認

受講コースの講義日程をWeb上で確認することができ、クラス振替出席フォローや通信講座のスクーリングご利用の際にも非常に便利です。また、教材発送日程やWeb講義・音声DLフォローの配信日程などもご確認いただけます。

②質問・相談コーナーの日程確認

各校舎に「質問・相談コーナー」を設けております。ホームページ上で「質問・相談コーナー」の日程を確認できますので、機会を見つけて、講師に直接質問してみましょう。※校舎によって予約が必要な場合がございます。

③新着情報・試験情報確認

受講に関する新着情報や試験情報・就職情報など、受験生に必要な情報をタイムリーにお届けします。

3. 合格返金制度・科目合格返金制度について

2021年度論文式試験を受験された方で、当講座2022年目標上級コースをお申込み後、合格発表において合格された方は、お申込みいただいた受講料を全額ご返金します。また、科目合格の場合には、合格科目分の受講料をご返金します。詳細は公認会計士講座ホームページ上でご案内いたします。

※対象コースは、上級Wチャンス本科生・基礎フルパック上級本科生・上級ストレート本科生・論文専攻上級本科生・上級論文答練パック本科生です。

教室講座編

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約] 詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。 詳細は、別冊『TAC利用ガイド』通信メディア編「 2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。
4. ご自身のパソコンに講義音声ダウンロードして受講する	音声DLフォロー(本科生は標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	音声DL通信講座の講義を受講できます。 詳細は、別冊『TAC利用ガイド』通信メディア編「 2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(ミニテスト、実力テスト、答練、演習等)の採点・添削も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、振替フォローすることができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。なお、受講・予約の方法は、別冊『TAC利用ガイド』教室講座・ビデオブース講座編「4」ビデオブース利用方法」をご参照ください。

◇完全予約制となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

3. Webフォロー

欠席された講義を、動画にてフォローすることができます。

◇対象コース： 各本科生コース

◇料金：当講座のWebフォローはコースにより設定が異なります。なお単科生には設定がありません。

4. 音声DLフォロー

欠席された講義を、講義音声にてフォローすることができます。

◇対象コース： 各本科生コース

◇料金：当講座の音声DLフォローは本科生のみ無料（標準装備）となり、単科生には設定がありません。

◇詳細は、別冊『TAC利用ガイド』通信メディア編「2」TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

◇Webフォロー・音声DLフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。
(<https://portal.tac-school.co.jp/>)

2 もう一度講義を受講したい場合

※当講座にはクラス重複出席フォロー制度はございません。

◆クラス重複出席フォロー制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

3 答案の採点および成績発表について

1. 答案返却について

教室講座の場合、約10日～2週間後に、各校舎所定の答案返却ボックスに各回・クラスごとに返却します。

※ビデオブースにてご受講の場合でも、答案の採点を承ります（ミニテスト除く）。

2. 振替受講での答案返却について

振替受講を利用して教室で演習を受け提出された場合の返却は、実際に振替受講された校舎の答案返却ボックスに返却します。郵送による返却、校舎間の答案転送等は一切行っておりませんので、ご了承ください。

3. 答案の保管期限について

答案の保管期限は、返却日より2～3週間とさせていただきます。それ以降、回収されなかった答案については処分させていただきます。予めご了承ください。

4. 成績発表について

答案返却後、約1週間～10日後を予定しています。（採点処理が混み合う時期などはお時間を必要としてしまう場合もございます。予めご了承ください。）WEB個人別成績表につきましては、通学メディア・通信メディア共通編の「9 WEB個人別成績表閲覧・その他」をご参照ください。

ビデオブース講座編

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

各種答案の採点済み答案については、ご提出から約 10 日～2週間後に、各校舎所定の答案返却ボックスに返却させていただきます。ご自身の答案を確認したうえ、お間違えのないようお持ち帰りください。また答案の採点や集計上、答案の返却が遅れてしまう場合があります。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

答案の保管期限は、返却日より 2～3 週間とさせていただきます。それ以降、回収されなかった答案については処分させていただきます。予めご了承ください。

(5) 成績発表について

答案返却後、約 1 週間～10 日後を予定しています。(採点処理が混み合う時期などはお時間を必要としてしまう場合もございます。予めご了承ください。) WEB 個人別成績表につきましては、通学メディア・通信メディア共通編の「**9**WEB 個人別成績表閲覧・その他」をご参照ください。

2 答練・演習の教室振替について

※当講座には教室出席フォロー制度はございません。

◆教室出席フォロー制度

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、一部答練に限りビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義をビデオブースで再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

重複受講できるのは「講義」のみで、かつ1回迄です。答案練習（短答答練・アクセス答練・論文答練等）は重複受講できません。

教材は重複してお渡しできません。また教室クラスの重複受講、及び自習室目的としてのご利用はできません。

通信メディア編

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

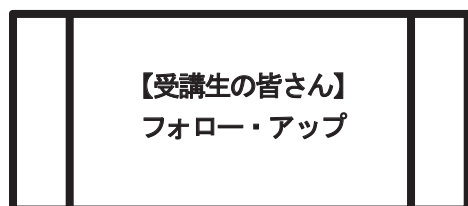
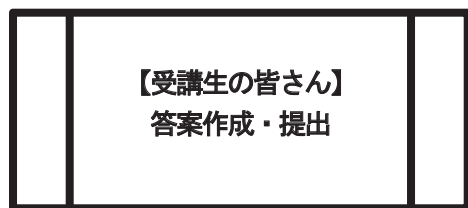
教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削(採点)の流れ

1. 添削システム



送付日程にしたがって問題および解答解説が送付されます。

計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
答案の提出目安は以下の通りです。

■短答式答練…答練問題発送日より2週間。

■論文式答練…「論文直前答練」を除き、答練問題
発送日より2週間。

なお、「論文直前答練」の答案提出
期限は、2022年7月下旬予定です。

(直前期に別途ご案内いたします)

■公開模試…各回の実施期間中のみご提出いただけ
ます。(実施時期に別途ご案内いたします)

※短答直前答練の第3回は自己採点となります。

※最終提出締切日(通学メディア・通信メディア共
通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照)を過
ぎますと、採点されませんのでご注意ください。

提出された答案は、採点して返却します。返却およ
び成績表の公表は、TAC到着後から、約2～3週
間です。

■短答式答案(マークシート)は、成績表をTAC WEB SCHOOL
(個人別成績表サイト)よりご確認ください。

■論文式答案は、採点して返却します。なお、TAC WEB
SCHOOL(個人別成績表サイト)での成績表の公表は、
返却から前後する場合がございます。

お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・
アップをしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意

答案をご提出する際は、「データファイル」、「返却宛先記入票」の2点を、解答用紙と一緒にホチキスで留めしてください。ただし、答案用紙にデータファイルが印刷されている場合や、マークシート答案には添付の必要はありません。

データファイルには住所・氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。特に住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

答案は、専用の答案提出封筒にてご送付ください。

◆データファイル（見本）

特考入

TAC 公認会計士講座 答練データファイル

会員番号																					
氏(カナ)名		氏(カナ)名記入				名(カナ)名記入				性別(○印)				生年 月 日				特選すべて記入			
										男 女				年 月 日							
受講コース		所下級○印により、コース別成績照会いたしますので、正確な記入をお願いいたします。 入門→上級 合格集中上級 上級Vレベル 上級Hレベル 特選合格上級 その他 〇 〇 〇 〇 〇																			
科目		会計学 1 財務会計学 2 簿記 3 企業法 4 税法 5 経営学 6 経済学 7 民法 8 刑法 9 会計学 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10																			
登録名・回数		簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 簿記実習簿 第 1 回																			
地区(○印)		K1 札幌 J1 札幌 G1 札幌 R1 札幌 L1 札幌 F1 札幌 M1 札幌 Y1 札幌 H1 札幌 S1 札幌 Q1 札幌 V1 札幌 Z1 札幌 Z2 札幌 Z3 札幌 Z4 札幌 Z5 札幌 Z6 札幌 Z7 札幌 Z8 札幌 Z9 札幌 H1 札幌 H2 札幌 H3 札幌 H4 札幌 H5 札幌 H6 札幌 H7 札幌 H8 札幌 H9 札幌 H10 札幌																			
日 時		月 日 (曜日) 午前 / 午後 / 夜																			

【注】各項目すべてを正確に記入しない○印の項目は、登録簿面をセットでご提出ください。【金庫番号】：「氏名(カナ)名記入」・「生年(西)月日」欄に記入漏れや誤りがある場合は、個人登録ができなくなるため「登録簿面をセット」および「簿式実習簿(個人別成績照会)」の両方を記入します。

係長担当諸君記入欄

※ 係長担当記入欄がないでください。

		問題 1	問題 2	問題 3	第一問合計	総合計
得点	第一問	必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
	第二問	問題 1	問題 2	問題 3	第二問合計	
	第三問	必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
係長	第一問	問題 1	問題 2	問題 3	第一問合計	
	第二問	必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
	第三問	問題 1	問題 2	問題 3	第三問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第四問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第五問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第六問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第七問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第八問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第九問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十一問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十二問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十三問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十四問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十五問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十六問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十七問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十八問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第十九問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十一問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十二問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十三問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十四問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十五問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十六問合計	
		必須記入	必須記入	必須記入	必須記入	
		問題 1	問題 2	問題 3	第二十七問合計	

◆返却宛先記入票（見本）

※ 原簿を指定通信教育

TAC 公認会計士講座 通信生返却宛先記入票

※ 入塾生

受講コース（○印）	
	入門本科生(2年→短期集中)
	入門→上級(書替後)
	上級Wチャンス本科生
	上級ストレート本科生
	論文専攻上級本科生
	上級論文専攻バック本科生
	その他()
修了審査 (科目名・回数記入)	
科目名:	
回数:	

住 所		都・道 府・県
氏 名		
会員番号		

部・道
府・県

様

※ 住所・氏名が未記入の場合は、答案が返却できませんのでご注意ください。

入門基礎別 実力テスト	
	財務会計論 入門 I・II
	財務会計論 基礎72分 (I・II・III・IV)
	管理会計論 入門 1・2
	管理会計論 基礎72分 1・2
	企業法 入門基礎72分 1
	その他()

上級別	
	財務会計論 (科目名・章単位・○印・回数記入)
科目	管理会計論 経営学
	管理会計論 経済学
	監査論 民法
	企業法 統計学
	租税法
等 級	基礎各講
	応用各講
	専門各講
	アクセス
	理論補強各講
	その他() 第()回

※ 返却方法の選択がない科目はご返却できませんのでご注意ください。

【お願い】

3. 答案作成上の注意

(1) 論文答案

論文答案の作成は、各試験の規定に準じた筆記用具で作成してください。

(2) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されず、確認までにお時間をいただくことがございますので、ご記入には十分ご注意ください。
- ③マークシート答案は返却しませんので、前項「データファイル」、「返却宛先記入票」の2点は不要です。

4. 答案最終提出締切日

各種答練には最終提出締切日がございます。会計士講座では、2022年7月下旬が最終締切予定となりますが、詳細な締切日は直前期になりましたら、別途ご案内いたします。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒にて提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
TAC通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いいたします。

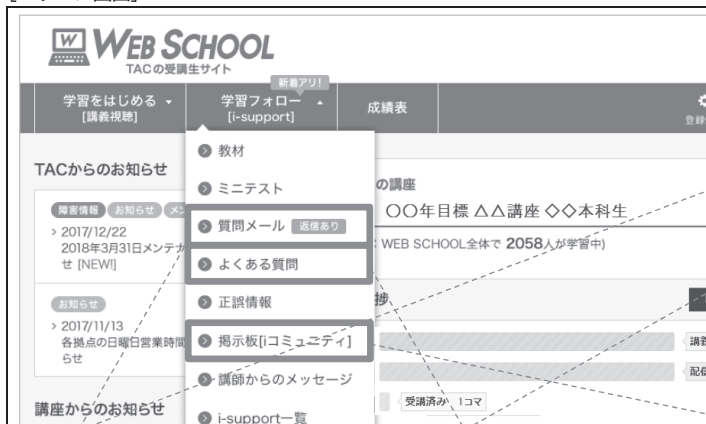
※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

3 i-support

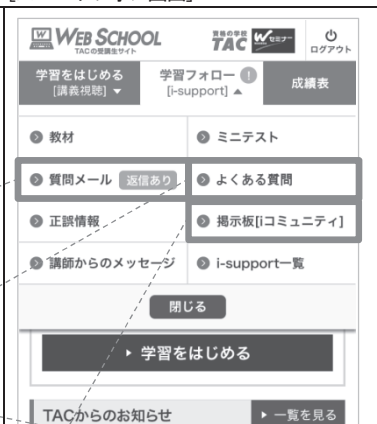
TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」などがございます。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

【パソコン画面】



【スマートフォン画面】



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認くださいませ。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。(当講座にはございません)

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。(当講座にはございません)

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録・ログイン方法は、別冊『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**3**マイページ登録について」をご参照ください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております(巻末、お問い合わせ一覧参照)が、それ以外の内容(パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等)につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信講座の受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をお持ちの上、直接ご希望の教室にお入りください。

- ◆スクーリングには、利用回数に上限がございます。また、お申し込みいただいているコースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

当講座では、お送りしております会員証に印字されている回数のみご利用いただけます。お手元のスクーリング会員証をご確認ください。

- ◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をお持ちの上、受講してください。

なお、教室講座の日程表は、公認会計士講座ホームページにてご確認ください。

スクーリングご利用の際、ご予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがございます。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

- ◆答練でのスクーリングご利用の場合、答案は教室で提出せず、通常通り専用の返信用封筒にてご提出ください。

※教室にて答練を受講し提出された場合、採点済み答案は受験した校舎の「答案返却ボックス」への返却となり、**郵送による返却はできません**。なお、返却ボックスでの答案保管期限は、各回の答案返却日より2～3週間です。それ以降回収されなかった答案は処分させていただきますのでご注意ください。

※スクーリングにて教室で答案を提出された場合で、再度通信添削答案を送付された場合、添削は致しかねます。予めご了承ください。

- ◆ご注意事項

- ・ご利用は、**お申込みいただいたコース**に含まれる講義・答練に限ります。
- ・**単科・パックでご受講の方はスクーリングをご利用いただけません**。
- ・全国公開模試はスクーリングには含まれません。ただし、会場受験へ変更することができます。変更手続きにつきましては、全国公開模試の時期になりましたら、別途ご案内いたします。

5 通信講座受講生へのサービス

◆ 通信講座受講生専用「セミナースクーリング」について

TAC公認会計士通信講座では、セミナーを開催しており、セミナー後は懇談会も行っております（参加料は無料ですが、会場までの交通費、宿泊される際の宿泊費は自費負担となります）。

同じ目的を持った仲間や講師と顔を合わせる良い機会です。遠方の方もいらっしゃると思いますが、是非ご活用ください。

※セミナーの詳細については決まり次第、別途対象の方へご案内いたします。なお、状況により実施を見送る場合がございますので、ご了承ください。

オリエンテーション編

1 講義日程・教材発送日程表について

当講座の日程表（教室講義日程、講義視聴開始日、教材・DVD発送日程、Web講義・音声DL配信日程）は、公認会計士講座ホームページに順次掲載いたします。

公認会計士講座ホームページ (https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/) にアクセスし、下記手順でご確認いただくことができます。※下記、各画像は2021年4月現在のものです。

- ① トップページ左下側の「受講生サイト@C.P.A.」をクリック



② 「講義日程を見る」をクリック



③ 目標年ごとに、全国の教室講義日程や教材発送日程表などをご確認いただけます。

